
俺と使い魔の異世界ストーリー！？

黒猫将軍

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

俺と使い魔の異世界ストーリー！？

【コード】

N0712L

【作者名】

黒猫將軍

【あらすじ】

主人公：如月悠とその使い魔達が異世界で冒険する…そんなお話です！

主人公最強系です！それが嫌な人は…死んでください byレイ
ン

No.1 俺と猫と異世界召喚

よう！

俺の名前は、如月悠きつきゆう

ある日、突然異世界に来ちまった！

ん？いつ来たか？…約10分前だ

なんで、冷静か？いやいや、表面上冷静だけど…内面は、パニック状態だから

ちなみに、ここはとある森の中らしい

なんで、わかるか？

今、俺の手元にあるパンフレットに書いてあったからさ

パンフレットの内容？

しょうがないな…スンマセンデシタ！だから、隕石持たないで！？

ふう…じゃあ、内容を見せてやるよ

くパンフレットの内容く

拝啓 死んだ少年へ

早速だが、本題に入ろう

君は、わしの手違いでしんでしまったのう…

本来なら、君は死ぬことはなかったのじゃ

まあ、そのお詫びとして以下の事をした…

- ・異世界に運ぶ
- ・アニメ、漫画、ゲームなどの技が使える（アレンジ可）
- ・全ての言語をマスターしている
- ・自分の容姿、体型、歳を自由に変えられる（不老不死）
- ・魔力無限 身体強化無限 治癒能力無限
- ・魔法（全種類） 体術 錬金術 瞬間記憶能力…てゆうか、基本的に何でも出来る

次に、使い方を説明しよう

まず魔法について…

魔法は、想像したらできる

想像が細かければ細かいほど威力が増すから

魔法の種類は、下位から火、水、土、木、風

中位は、炎、氷、嵐、雷、地

上位は、光、闇

精霊魔法

古代魔法

他には、創造、破壊、空間、

時間

次に、体術 錬金術について…

体術は、体が勝手に動くから

錬金術は、魔法と同じく想像力だ

次に、君がいる世界について…

まず、国を紹介しよう

人間と獣人で出来ている大陸…アルメトス

世界一商人が集まる大陸…ケイル

魔物 魔人 魔王で出来ている大陸…デッドエルム

神聖な雰囲気醸し出している森に住む妖精、エルフ達で出来ている大陸…フェアリーエデン

ちなみに、少年がいるところはフェアリーエデンじゃ

説明は、このくらいかのう…

目的が無いなら、アルトメスに行くことをすすめるがのう

あ、それと使い魔召喚出来るから
方法は、『我の力となる使い魔よ その姿を我に示せ』

って、言うのと召喚される ちなみに、何体でも出来るけど選べない

からね？（笑）

ゴホン…最後に、異世界を満喫してくれ

敬具

┌

まあ、まず言いたいことは…神よ地獄に堕ちろ…永遠に

たけど、異世界に来れたのとチートな能力をくれたことには感謝しないとな

『とりあえず…魔法の練習でもするかな』

つてな訳で、手始めに魔法を練習したら…周りが地獄絵図になっちやった Z E !

まあ、創造で元に直したけどね

練習したおかげで、力のコントロールが出来るようになったし

そんなこんなをしていたら、すっかり夜になってましたね…時間が経つのもって早いな…

そして、

最後にやることがある…

それは…ズバリ！使い魔召喚です！

つてな訳で…

『我の力となる使い魔よ その姿を我に示せ』

そう言うと、足元に蒼色の魔方陣が展開される

そして、目の前が蒼色の光に包まれた…光は徐々に収まっていき…
そこに現れたのは…

「貴方様が我が主ですか…失礼いたしました 我が主…我に名を与えてください」

礼儀正しい蒼色の猫がいました

…猫って、蒼色だっけ？

「ぬ、主様？」

いやいや…あり得ねえだろ

「主様！」

『うお！びっくりした…な、なんだ？』

突然、大声だすからびっくりした…あれ？猫って喋るっけ？

「す、すみません…あの、そろそろ名を与えて貰えませんか？」

っと、おずおずと言ってきた

とりあえず、喋る事は置いといて名前をつけようかな…

うん……何がいいのか

ん……よし！決まった

『お前の名前は、レイン てなわけで、これから宜しくな！レイン

！』

そう笑顔で言った

「レインですか…分かりました！主様　これから宜しくお願いします！」

猫…レインは笑顔（？）で返事をしてくれた

そういえば…

『なあ、レイン　レインは何で、言語話せんのか？』

そう言つと、キョトンと首を傾げながら

「使い魔ですから」

と言いつ切られた…

それに俺は…

『そ、そうか…』

つと、返す事しか出来なかった

そんな会話をしながら、夜が明けるのを待った…

No.1 俺と猫と異世界召喚(後書き)

これからも、頑張りたい！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0712/>

俺と使い魔の異世界ストーリー！？

2010年10月9日07時14分発行